

利用規約

英検 IBA オンライン版 (以下、「当テスト」) は、公益財団法人 日本英語検定協会 (以下、「協会」) が団体を対象に提供するスクリーン判定型の能力判定テストです。以下の条項に同意の上お申し込みください。

第1条 (申込条件)

1 当テストは、団体申込を対象として、1回の受験につき下記人数以上の場合に限りお申し込みできます。

Reading + Listening (以下、RL) : 30名

Writing + Speaking (以下、WS) / Reading + Listening + Writing + Speaking (以下、RLWS) : 40名

2 当テストにおいて、監督者及び受験者の属する申込団体は、受験に際し、協会が別途指定する環境及び端末要件を確認し、当該環境及びタブレット端末要件を充足のうえ、当テストを実施・受験するものとし、受験者の使用端末の充電不足や試験において端末の持参を忘れた場合等に備え、原則は団体側にて予備端末をあらかじめ準備することを実施条件とします。

3 当テストでは、タブレット端末の他、RLの受験にはイヤホン、WS / RLWSの受験にはヘッドセット (もしくはマイク付きイヤホン) を申込団体で準備いただく必要があります。試験の実施に必要な要件を充足した端末を試験時に用意することができない場合 (受験者の使用端末の充電不足や試験において端末の持参を忘れた場合等) であっても協会からの予備端末の貸与はできません。

ただし、協会が別途提供する有償オプション (以下、「有償オプション」) の申込があった場合に限り、予備端末、ないし予備端末をネットワーク接続するための Wi-Fi モバイルルータ (以下「Wi-Fi ルータ」) を、IBA オンライン利用規約に定める料金にて協会より貸出を行うことを可能とします。

4 お申し込みの前に、申込団体または受験者が保有するタブレット端末およびヘッドセット、ネットワークが当テストの推奨環境(OS やブラウザ等)を満たしていることを申込用ウェブサイトでご確認ください。

また、必ず体験版サイトで提供する試験の体験版サイトを受験者に受験させたくらうで、免責事項「1. 環境の充足」に定める要件を満たしていることを確認してください。

第2条 (お申し込みについて)

1 当テストにお申し込みをご希望の際は、所定の申込用ウェブサイトに必要な事項をご入力の上お申し込みください。

RLをお申し込みの際は、試験実施予定日の14日前まで、WS / RLWSをお申し込みの際は、試験実施予定週の月曜日から40日前までにお申し込みください。

申込完了後、ご登録されたメールアドレス宛に仮受付完了のお知らせをメールにてお送りします。

2 協会にて申込内容の確認が取れましたらお見積書と、本受付完了のご連絡として申込確認書を別途メールにてお送りいたします。内容をご確認の上、申込人数の追加、変更、その他のご要望などがある場合は、試験資料発送予定日 (原則として試験実施5日前) までにご連絡ください。

3 試験資料発送後のご要望変更などは承ることができないことがありますのでご注意ください。お申し込み前にお見積書が必要な場合は本規約末尾に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

4 申込内容・実施状況・成績処理方法等の確認のため協会より申込責任者に連絡をさせていただく場合がございます。確実に連絡がつき、申込内容を把握されている方を申込責任者としてください。

第3条 (試験の実施)

1 試験資料の発送は、事前の指定がある場合を除き、原則として試験実施5営業日前までに協会より発送いたします。試験資料を確実に受領のうえ、送付品目、部数等を点検してください。万が一不足等がある場合は、速やかに協会にご連絡ください。試験資料の点検後、試験実施日、実施期間まで適切に保管してください。

2 試験の実施会場、実施日等は申込責任者が設定し、受験者に適切に通知してください。

3 試験の実施は、協会から送付される申込責任者用マニュアル・教室監督者用マニュアル、その他マニュアル等に従って、適正に監督者を配置した管理体制のもと実施してください。申込責任者は、試験終了後、教室監督者に答案枚数を正確に記入させ、協会指定の解答用紙表紙に記入・マークさせてください。

4 厳正公平な試験実施、評価・採点業務、不正行為等への対応、調査研究のため、試験会場において試験状況、受験者の状況を記録 (録画・録音) することがあります。なお、記録された情報 (以下、「記録情報」) のうち個人情報に該当する情報については、【個人情報の取り扱いについて】に定める利用目的等に従って利用します。

5 前項の記録情報について、問題内容や採点結果に関連する照会は一切受け付けません。

6 当協会は、当テストを実施したこと、受験者様が当テストを受験し又は受験できなかったことその他、当テストに関連して生じた損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、協会に故意または重過失があった場合はその限りではありません。

第4条（答案および試験資材の返送）

- 1 答案は一括で返送してください。分割で返送された場合、返送単位での成績処理となり、成績結果の再処理はできないことがあります。
- 2 答案の採点は、答案収納封筒に封入された答案が対象となります。白紙答案、記入ミス等の採点対象外の解答用紙が混入することのないよう適切に返送してください。書き損じ等の答案が答案収納封筒に混入した場合、有効な答案として受験料請求の対象となる場合がありますのでご注意ください。
- 3 当テストはクローズド（非公開）テストのため、協会からお送りする試験資材は未使用資材を含めすべて返送してください。試験問題、リスニングテストの音源を含めすべての試験資材の複製および保管を禁じます。また、試験内容を許可なく他に伝えたり、漏洩することを禁じます。
- 4 協会からお送りする資材は、最終実施日の翌営業日を返送期日としてご返送ください。なお、返送期日を過ぎても試験資材が返送されない場合、実施・未実施を問わず試験資材の返送を依頼する場合があります。答案の返送にあたっては、返送明細を正確に記入し、試験資材に同梱している返送用伝票、または追跡可能な輸送方法にて返送してください。返送過程で答案紛失が発生した場合は、協会では責任を負いかねますのでご注意ください。
- 5 実施・試験資材の返送状況等の確認のため協会より申込責任者に連絡をさせていただく場合がございます。協会から連絡があった場合には必ず5営業日以内に状況をお知らせください。

第5条（成績資料）

- 1 成績資料は、原則として協会が答案を受領後、所定の営業日（RL：3営業日、WS / RLWS：30-60日）以内に専用WEBサイトにアップロードいたします。申込責任者がダウンロード・印刷後、受験者に適切に配布してください。尚、ご希望の場合には成績資料の印刷・発送も行いますが、実受験者1名につき80円（税込）、および1団体につき1,000円（税込）の送料（発送手数料含む）を別途いただきます（専用WEBサイトにアップロード後、5営業日以内に発送）。1団体内で複数の発送先に送付する場合（例：学部により発送先が異なる）、発送先ごとに送料1,000円を頂戴いたします。
- 2 協会が答案を受領後、申込責任者宛に「着荷報告書 兼 成績資料ダウンロード情報 通知書」をお送りします。成績資料のダウンロード方法、およびダウンロードに必要なアクセスキー、成績資料の閲覧開始予定日等を記載しておりますので必ず確認してください。アクセスキーについては申込責任者に限り使用できるものとし、申込責任者が厳重に管理してください。また、他者に使用させたり、漏洩させたりすることを禁じます。
- 3 規定の形式以外の成績資料のご要望については対応致しかねます。成績資料受領後の資料のご要望変更等はお受けできません。

第6条（受験料の支払い）

- 1 受験料は、実受験者1名につきRL：500円（税込） / WS：500円（税込） / RLWS：800円（税込）にてご請求いたします。有償オプションをご利用の場合は、別途料金をいただきます。なお、お申し込み受領後の内容変更は、原則お受けできません。ただし、資材の手配にあたり協会に故意または重大な過失があった場合はその限りではありません。
- 2 実受験者数が、第1条1項で定める最低受験者数に満たない場合には、最低保証価格としてRL：30名分の受験料（30名×500円=15,000円）、WS：40名分最低保証価格の受験料（40名×500円=20,000円）、RLWS：40名（40名×800円=32,000円）をご請求いたします。加えて、各種オプションをご利用の場合は、各最低受験者数分のオプション料金を別途いただきます。
- 3 実受験者数が1,001名以上の場合、一部オプションについてはボリュームディスカウントをさせていただく場合がございます。ただし、お申し込み時の人数から実受験者数が減り、1,000名以下になった場合は原則適応されませんのでご注意ください。詳しくは、申込用ウェブサイトをご確認ください。
- 4 お支払い先は、試験終了後にお送りする請求書に従って指定の銀行口座にお支払いください。お支払いは、請求書に記載されたお支払い期限までにお手続きください。受験料未納の場合、次回以降お申込をお受けできかねますので予めご了承ください。団体都合又は受験者都合にて試験が完遂出来なかった場合、受験料および有償オプション料金の返金を求めることはできません。受験料の振込手数料は申込団体の負担とします。（試験資材に同封の着払伝票をご使用いただきますので、答案返送費用は発生しません。）

第7条（損害賠償）

協会からお送りするタブレット端末およびWiFiルータ、ヘッドセット、その他試験資材について、故意または過失によって破損等の損害を生じさせた場合には、当該損害の補填にかかった費用を請求する場合がございます。

第8条（貸与品の利用に関する注意点）

協会からお送りする資材は、当テストの実施にのみご利用ください。本目的以外のために利用していることが疑われる場合、確認のため協会より申込責任者に連絡をさせていただく場合がございます。

第9条（委託について）

協会は、試験運営に際し、協会の指定する業務の一部を別途委託先に預託することがあります。

第10条（規約の違反）

団体ないし申込責任者が、本規約に定める各条項のいずれかに違反した場合には、協会は次回以降の当テストのお申し込みをお断りすることがあります。

第11条（規約の変更）

1 協会は、次に掲げる場合には、本規約を変更することがあります。

- (1) 本規約の変更が、申込者または受験者の一般の利益に適合するとき
- (2) 本規約の変更が、契約をした目的に反せず、かつ、変更に係る事情に照らして合理的なものであるとき

2 前項の定めによって本規約の変更をする場合は、次の事項につき、英検ウェブサイト上に表示します。

- (1) 効力発生時期
- (2) 本規約を変更する旨
- (3) 変更後の本規約の内容

3 協会が第1項第2号に定める事由によって本規約の変更を行う場合は、効力発生時期が到来するまでに前項各号に定める事項を英検ウェブサイト上に表示します。

（附則） 本規約は、2024年4月1日より施行します。

【個人情報の取り扱いについて】

お申し込み、受験の際にいただく個人情報は、英検 IBA の円滑な実施、統計資料作成のために利用いたします。当該個人情報・成績およびアンケート結果は、協会から受験者様が所属する実施団体に提供されることにつき周知し、ご本人の同意を得るようお願いいたします。ご本人からの開示、訂正、追加または削除のお申し出については、下記お問い合わせ先（協会 個人情報保護管理委員会事務局）にお申し出ください。個人情報の協会へのご提供は、ご本人の任意ですが、協会の受験者登録に必要な情報が提供されない場合、申込を辞退したものとみなす場合もありうることをご承知おさください。提供いただいた個人情報は協会の個人情報保護方針（<https://www.eiken.or.jp/privacypolicy/>）に従い、適切に利用・管理いたします。上記個人情報の取り扱いについて、受験者様に対しても周知いただけますようお願いいたします。

個人情報保護管理者：当協会管理部長

個人情報の取り扱いに関する連絡先窓口：公益財団法人 日本英語検定協会・情報セキュリティ管理委員会

個人情報保護に関するお問い合わせ：<https://uketuke.eiken.or.jp/privacy21/index.html>

◇お問い合わせ先◇

公益財団法人 日本英語検定協会

「英検 IBA」係

TEL 03-3266-6562

英検 IBA オンラインの受験上の同意事項及び免責事項について

英検 IBA オンライン版の受験に際して、申込責任者は、試験を実施する監督者及び試験を受験する受験者に対して以下に定める事項に関して同意・遵守させるものとします。監督者又は受験者が当該同意事項に違反した場合、申込責任者、監督者又は受験者に対していかなる損害が生じた場合であっても日本英語検定協会はその責を負わないものとします。なお、本書に定めのない事項は英検 IBA (EIKEN Institution Based Assessment) 利用規約のほか、協会の定める各種規約の定めによるものとします。

1. 環境の充足

監督者及び受験者は、協会が指定する以下の各号に定める環境及び端末要件を確認し、当該環境及び端末要件を充足のうえ、試験を実施・受験するものとします。なお、当該環境及び端末要件を充足せずに試験を実施したことに起因して生じる監督者及び受験者の不利益又は損害について協会は一切の責を負わないものとします。

- (1) 令和 2 年 3 月 3 日付で文部科学省より公表の「GIGA スクール構想の実現」標準仕様書 (https://www.mext.go.jp/content/20200303-mxt_jogai02-000003278_407.pdf) に定める端末やネットワーク環境、および以下に定める英検推奨環境 (OS やブラウザ等) を満たした環境であること

英検推奨環境について

次の推奨環境以外では試験を正しく実施できない場合があります。

なお、推奨環境はすべての動作を保証するものではありません。

推奨する OS : Windows 10 以降, iPad OS 15 以降 (15.0,15.1,15.4 は対象外)

ChromeOS 96 以降

推奨する Web ブラウザ : Edge 91 以降, Safari 15 以降, Chrome 96 以降

ネットワーク環境 : 受験者 1 端末あたり、送信、受信ともに 4Mbps の帯域の確保推奨

- (2) 試験実施に必要なヘッドセットないしはイヤホンについては、監督者及び受験者の属する団体 (以下「団体」といいます。) が準備するものとし、適合要件については以下に定めるものとする
ヘッドセットおよびイヤホンの適合要件について
・音割れ/音飛びせず聞こえること
・コードが手や体に触れても音割れ/音飛びしないこと
・音が勝手に大きくなったり小さくなったりせず、一定の音量で聞こえること
・大きい音量にした際に過度な音漏れがないこと
・マイク機能が適切に作動すること (※ヘッドセットのみの要件)
・誤った操作でマイク機能を無効・ミュートにすることがないものとする (※ヘッドセットのみの要件)
- (3) 試験前、及び試験中における不具合 (環境チェックの NG 表示、画面崩れの発生、画面の向きが横のまま固定、OS バージョンの不備、ブラウザの環境が推奨を満たしていない、端末不具合による OS 再起動や Windows Update の起動等の事象を含みますが、この限りではありません。) が生じていない受験者の端末環境であること
- (4) 試験前、及び試験中において受験者端末に物理的故障等の不具合 (端末の不起動、音量調整機能不良、接続端子口の破損、カメラ機能不全、端末挙動の遅延、キーボード等の不具合、数値入力不可状態その他の端末に生じた不具合を含みますが、この限りではありません。) が生じていない端末を使用すること
- (5) 試験前、及び試験中において監督者及び受験者の属する団体側のネットワークの遅延、停止等の不具合 (ネットワークが不安定なことを示唆する内容の表示及び動画再生不良、スピーキング動画の音声がかたかた聞こえない、設問の途中から進まない、動画と実際に聞こえる音声の進度にズレがある等の事象を伴う場合も含みますが、この限りではありません。) が生じていない状態であること
- (6) 団体側のセキュリティソフトやセキュリティポリシーの設定などが原因で受験システムへのアクセス制限や通信障害等の不具合が生じていないこと
- (7) 受験者が試験に使用する端末を持参していること
- (8) 受験者が試験に使用する端末が充電切れ・充電不足ではなく試験の受験にあたって十分な充電が完了した状態となっていること
- (9) その他上記各号の定めに基づいて環境及び端末要件として協会が指定した要件を充足した状態となっていること

2. 規定外の操作

監督者は協会から団体に送付する、申込責任者・教室監督者用マニュアル（以下「マニュアル」といいます。）及び受験者ガイド（以下「ガイド」といいます。）の内容に従って試験を実施のうえ、受験者は当該ガイドの内容に従って試験を受験するものとし、以下の各号に定める当該マニュアル及びガイドに定める内容に反する事項によって監督者及び受験者に不利益が生じた場合、協会は一切責任を負わないものとし、

- (1) 監督者が、マニュアルの「重要事項」に記載された内容に従って試験を実施しなかった場合
- (2) 受験者が、ガイドの注意事項に反し、試験を受験しなかった場合
- (3) 画面のガイダンスに即した操作を行わなかったことによりエラーや不具合が発生した場合
(例) 監督者の指示前に試験を開始する、誤って試験画面を閉じる、複数の画面を開くことによるエラー等
- (4) 受験者が誤って体験版サイトで試験を行った場合
- (5) 受験者が誤って受験システム以外のサイトへ接続し、試験の受験を行わなかった場合
- (6) 受験者が試験中に受験システム以外のアプリや同ウィンドウ内で異なるサイトを表示していたことで不具合が発生した場合
- (7) 監督者の責に帰すべき事由により、試験の実施に関する指示の誤りに起因して発生する試験の遅延や不成立が生じた場合
- (8) その他、本人の事前確認不足等により、受験時間になっても適正に試験の開始が出来ない場合
- (9) 協会と定めた実施期間内に試験を終了出来なかった場合
- (10) 定められた時間帯以外での受験により試験が正常に終了しなかった場合
- (11) 学校内で複数クラス同時一斉受験、あるいは受験以外の授業内容等によりネットワークを利用するなど、学校内のネットワークが逼迫するような行為によって試験を実施することができなかった場合

3. 想定外の事項

「1. 環境の充足」及び「2. 規定外の操作」の定めにかかわらず、以下の各号に該当する場合、協会は一切の責任を負わないものとし、ただし、以下の各号に定める事項が専ら協会の責に帰すべき事由に起因するものであり、適正な採点・評価が行えない事由が発生したと認められる場合、別途団体に対して再試験その他の必要な措置を協会において講じるものとし、

- (1) 受験者の IT スキルに起因する操作ミスや理解ミスによって受験が困難な場合
- (2) 事前に適合確認を行い団体責任の元で使用した、あるいは協会から貸与・提供したヘッドセット・イヤホン以外において、録音ができない、録音音量が著しく小さい、スピーキング動画の音声聞こえないという事象が発生した場合
- (3) 不正アクセス等第三者の妨害行為及び違法行為により損害が生じた場合
- (4) 不正アクセス等第三者の違法行為により、英検が提供するオンライン試験システムのサービス提供が停止された場合
- (5) 通信回路の故障又は火災、停電、天災地変、戦争などの不可抗力により、英検が提供するオンライン試験システムのサービス提供が困難となった場合
- (6) 試験実施にあたって必要な通信に充当して団体側に負担すべきコストが生じた場合
- (7) 利用規約・マニュアルに記載のない規定外のオペレーションにより、試験実施に必要な最低保証人数を割った場合
- (8) 試験実施時に発生した受験者間のトラブル等が生じた場合
- (9) 受験者側の機器、通信に起因する損害が生じた場合
- (10) 端末の OS アップグレード・設定変更により、端末内の機能や他のアプリが正常に作動しなくなった場合

4. その他、注意事項

- (1) 試験問題や解答など試験に関する情報の漏えいを禁止します。また、受験に用いたメモ用紙等物品の持ち出しによる漏洩に限らず、受験者個人の記憶した内容を第三者に公開することも含め、試験問題に関する情報漏えいについては一切禁止するものとします。
- (2) 予備端末および WiFi ルータに関しては、事前に、同封される操作マニュアルに従い、適切な接続確認を行ってください。
- (3) 協会が貸与するヘッドセットや予備端末、WiFi ルータ等の試験資材について、申込団体の責に帰すべき事由によって破損等の損害を生じさせた場合には、当該損害の補填にかかった費用を請求する場合があります。
また、貸与したヘッドセット、予備端末、WiFi ルータについて、試験での使用以外での転用利用は禁止します。なお、協会から貸与するヘッドセット、予備端末、WiFi ルータにおいて、団体都合による交換が生じた場合、送料は団体負担とします。
ただし、協会が提供したイヤホンにおいて初期不良品があったものについては、現物での交換のみ可能とします。

以上